

# 大雨県内に猛威

# 茨城新聞

9/10  
[木曜日]

茨城新聞社

〒310-8686  
水戸市笠原町978-25  
電話(029)239-3001(代)  
http://ibarakinews.jp

電子号外

定期購読のお申込みは  
専用フリーダイヤル  
0120-029-218

速報ニュース強力配信

モバイル版茨城新聞



ガラケー&  
スマホ対応

ドコモ・au・ソフトバンク



月額300円+税  
通信料別途要

http://nm.ibarakinews.jp

# 避難勧告、指示19市町村

台風18号の影響で、県内は10日、県西地域を中心に豪雨が降り続き、鬼怒川など各河川

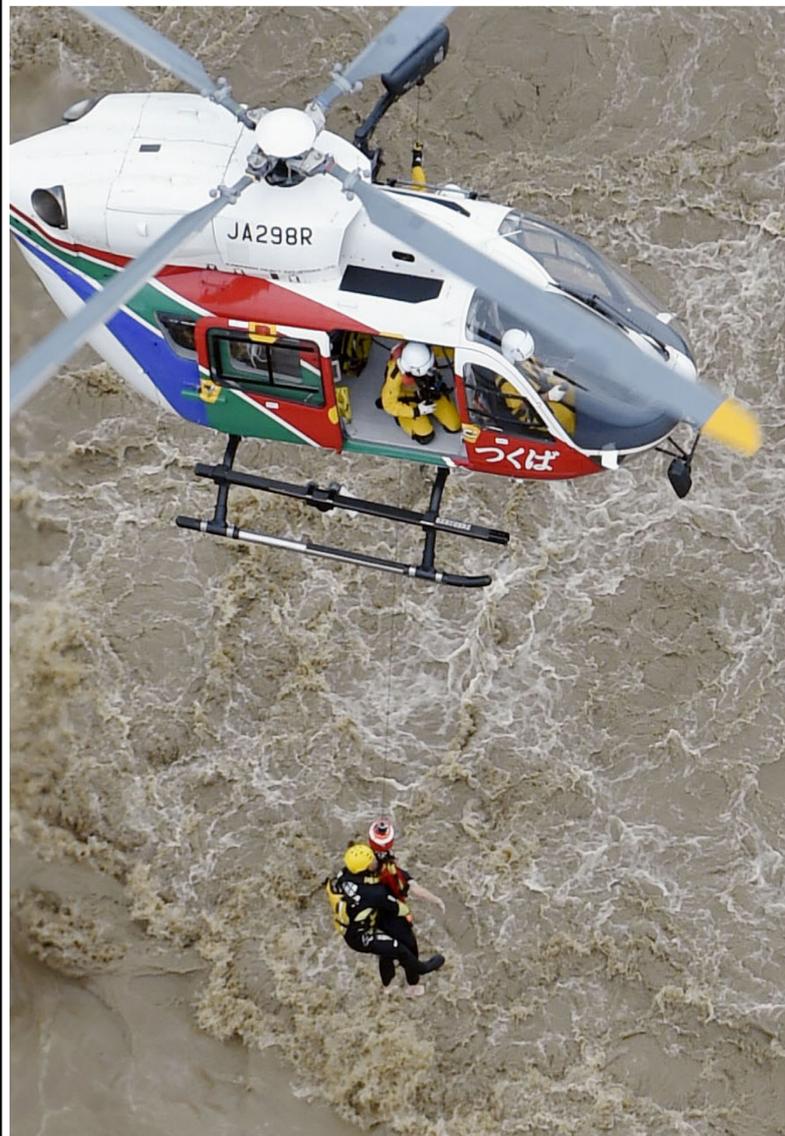
で堤防が決壊したり、水があふれるなどとして、住宅浸水や道路冠水などの被害が相次ぎ、午

後4時現在、延べ19市町村の住民に避難勧告、指示が出た。常総市では鬼怒川が

氾濫し、自衛隊や消防が家屋などに取り残された住民の救助を続けた。気象庁は「重大な

危険が差し迫った異常事態」と判断し、同日午前7時45分、栃木県に続き県内全域にも大

多くの住民らが学校やコミュニティセンターなどに避難した。県は同日午前、災害対策本部を設置するとともに、常総市と結城市に自衛隊の派遣を要請。境町の36歳女性と古河市の71歳男性の2人が軽傷を負った。国道125号や同354号などで道路冠水による通行止めが発生。電車の連休も相次いだ。



県などによると、県内では常総市の鬼怒川のほか、古河市の西仁連川、宮戸川、境町の染谷川などで堤防が決壊したり、水が氾濫する「越水」が発生。午後1時現在で、住宅被害は床上浸水は93件、床下浸水は345件。県内各市町村では同日未明から避難指示や避難勧告を順次発令し、

鬼怒川の濁流が流れ込んだ住宅から救助される人。10日午後1時50分、常総市(共同通信ヘリから) 鬼怒川の濁流が流れ込んだ住宅から救助される人。10日午後1時50分、常総市(共同通信ヘリから) 鬼怒川の濁流が流れ込んだ住宅から救助される人。10日午後1時50分、常総市(共同通信ヘリから)